



鉄道博物館ルート

鉄道のまちのすべてが見られます



START 大宮駅 西口

埼玉新都市交通ニューシャトル

1 鉄道博物館(大成)駅

0.1km 鉄道博物館のエントランスまで続くプロムナードには、古い車両の車輪や「D51」の先頭部が展示されています。

2 鉄道博物館



0.8km 鉄道開業時の1号機関車をはじめとする貴重な車両を展示しています。また、日本最大のHOゲージ鉄道ジオラマ、実物の運転台を使った「D51」の運転シミュレータ、ミニ運転列車体験など、見て、学んで、楽しむことができます。
🕒10:00~17:00 🕒火曜・年末年始 ※要入館料

3 EF58、EF15の運転台展示

0.3km 東北本線や上越線で活躍したEF58、EF15の運転台を展示しています。

4 D51187の展示

0.1km 大宮総合車両センターの前身である、鉄道省大宮工場で製造された蒸気機関車D51187を展示しています。

5 大宮総合車両センター

0.2km 塀の一部が透明板になっており、車両を載せたまま横方向に移動させるトラバーサーなど、センター内を見ることが出来ます。また、毎年5月には、鉄道ふれあいフェアが開催され、多くの人でにぎわいます。(センター内での見学は団体のみ、要予約)

6 赤レンガ倉庫

0.5km 市内では珍しい赤レンガの建築物です。かつては大宮総合車両センターの倉庫として使われていました。

7 白井助七翁の像

0.5km 大宮駅設置のために尽力し、鉄道のまちの礎を築いた翁をしのび、鐘塚公園に設置された像です。

GOAL 大宮駅 西口



鉄道博物館を中心に、鉄道が好きな方ばかりではなく、より多くの方に「鉄道のまち」を知っていただくコースです。鉄道博物館の3階からは、沈む夕日を背景にした新幹線。時には1階正面エントランスの前を、試運転中のSLが走ることもあります。また、鉄道博物館から大宮駅西口に向かう途中の、大宮総合車両センターの外壁には、車両パネルと説明パネルが展示されていて、歩く人を飽きさせません。